

新連載

～良寛さんの生きた時代と信濃川～ 後編

私は2013年、越後の飯盛女の墓が無数にあると聞きその地を訪れた。その地は群馬県太田市木崎（合併前は新田町木崎）の大通寺の境内にあった。墓石を見ると蒲原郡の出身者が多い。その中に地藏堂の出身者の墓があった。「転心妙覚信女」の墓碑で

越後国蒲原郡地藏堂村 俗名ちか 行年廿一才

と書かれた墓を発見した時は、何かいたたまれない気持ちになったのである。

この事を調べてみると、農民は信濃川の水害で作物がほとんど全滅し、年貢を納めることができず、庄屋さんから借金をするが、また翌年水害にあい、自分たちの食い扶持もなく年貢も納められず、仕方なしに娘を金に換えた。十五才か十六才の娘に「五年五か月奉公に行ってい」と父親は言い、五年五か月で五五二十五両の金を前渡し金で貰い、急場を凌いだのである。現代では娘を売るなどということはあり得ない話だが、この時代にはやむにやまれぬ出来事であった。

この寺の境内に「飯盛女の供養塔の建立の碑」が地元の有志の協力で建てられている。その碑文の中に「この娘たちの中には良寛さんと遊んだと伝えられる墓もある」と書かれている。良寛さんはその事情（水害の為に極貧生活）を知っていたに相違ないが、良寛もどうすることもできない。良寛さんは、そうなる運命の娘たちと楽しい思い出を残してやりたいという思いから手毬やかくれんぼの遊びをしたのだと思われる。まさに良寛の慈愛の心である。

信濃川は恵みの川であるが、時に牙をむいて暴れだす川でもある。大河津分水が通水する前の越後平野の農民は極貧の生活であった。貧乏鬼の新潟県を笑い豊かな生活ができ、枕を高くして寝られるようになったのは大河津分水の功績だと確信している次第です。

（文責 氏田 公基）



大通寺境内のお墓



越後国蒲原郡地藏堂村
俗名ちか 行年廿一才



飯盛女の供養塔の建立の碑

イベント報告

第3回資料館周辺まちあるき
～大河津分水 歴史ウォーキング～

- 日 時：令和4年6月12日(土) 13:30～15:30
- 参加者数：13名
- コース：資料館 → 信濃川治水紀功碑 → 西川導水門 → 大河津分水工事殉職之碑 → 桜之碑 → 大河津閘門之碑(初代閘門) → 洗堰・魚道観察室・閘門 → 二代目大河津閘門之碑 → 旧洗堰 → 資料館
- ナビゲーター：横山 正二さん

曇り空からだんだんと晴れ間がのぞき、夏空を感じさせる気持ちの良い日になりました。今回は洗堰側をメインに構成したコースを巡りました。100年前の歴史を感じさせる堰や石碑と、現在の信濃川をコントロールして



いる堰を間近で見て、体感していただきました。初めての方ももちろん、以前来たことがある方も、説明を聞きながら見ると物凄くよくわかったと、感動している様子でした。

信濃川教養講座
～フラワージェルキャンドル作り～

- 日 時：令和4年6月25日(土) ①13:00～14:00 ②14:30～15:30
- 参加者数：①7名 ②9名
- 会 場：信濃川大河津資料館 2階多目的ホール
- 講 師：水上 華奈子さん (Bliss Candle)

ジェルキャンドル作りという新しいジャンルの講座を初めて開催しました。講師に新潟市でキャンドル教室やワークショップ等を開催されているキャンドルアーティストの水上 華奈子先生をお迎えしました。ドライフラワーと色付きジェルをそれぞれ選び自分好みのキャンドル作りを楽しんでいただきました。完成したキャンドルはとっても綺麗で火をともしのがもったいないくらいです。「素敵だから飾っておこう♪」と皆さん話していましたが、火をともしてみると、ジェル部分がキラキラして幻想的な雰囲気になり、これもまた素敵でした。



7月23日(土)に予定されていた「水辺の生き物観察会」は荒天により中止となりました。

夏休み「木工体験教室」

- 日 時：令和4年7月31日(日) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
 ○参加者数：①8名 ②10名
 ○会 場：信濃川大河津資料館 2階多目的ホール
 ○講 師：長井 登さん（工房ゆらり竹とんぼ）



昨年に引き続き、今年も長井 登さんを講師にお迎えして、木工体験教室を開催しました。今回のおもちゃは“からくり屏風（からくり玩具）”というパタパタと音を立てながら絵が変わるおもちゃと、“竹とんぼ”です。からくり屏風は初めて見る方がほとんどでした。一から作ると時間がかかってしまうということで、途中まで作ったものを用意していただきました。参加者には最後の工程を仕上げてもらいました。お馴染みの竹とんぼは子供達に大好評です。飛ばすコツを先生から教わると、初めての子も上手に飛ばせるようになりました。お土産に先生が作った知恵パズルと知恵の輪も大変喜ばれました。大人も子供も楽しめた体験教室になったと思います。

イベント情報

100周年缶バッチをデコレーション

大河津分水通水100周年の記念缶バッチを色々なリボンを選んで、自分好みのデコレーションバッチにしてみませんか？お気軽にお越しください。（事務局）

- ▶期 間：令和4年8月11日(木・祝)～無くなり次第、終了
- ▶時 間：9:00～16:00
- ▶会 場：信濃川大河津資料館 1階受付
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：不要(スタッフにお声がけください)



お好きなリボンを選んでオリジナルバッチの完成

夏のお茶を楽しむ会 ～冷やし抹茶でおもてなし～

通水100周年記念のイベントに冷たいお抹茶と涼しげなお菓子を無料で振舞う「夏のお茶を楽しむ会」を友の会設立以来、初めて開催します。春のお抹茶と違い、冷たいお抹茶をお楽しみいただきます。ぜひ、この機会に資料館へお越しください。（事業部）

- ▶日 時：令和4年8月27日(土) 10:00～12:00
- ▶会 場：信濃川大河津資料館 4階展望室
- ▶定 員：先着100名
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：不要。当日会場へお越しください。
- ▶駐車場：大河津分水公園駐車場（坂田屋前）、大河津分水さくら公園、パナソニック駐車場
- ▶シャトルバス：パナソニック駐車場から会場までシャトルバスを運行（10:00～17:00）



※当日は大河津分水サクスフェスタイベントを開催しています。資料館周辺（堤防道路）は交通規制を行いますのでご注意ください。

第4回資料館周辺まちあるき ～通水100周年を迎えた大河津分水～

約3kmの周辺施設めぐりは、旧可動堰・旧洗堰や現在の洗堰などの施設のほか、大河津分水の歴史を刻んだ石碑をご案内します。通水以来、100年にわたって大河「信濃川」の流水をコントロールしてきた洗堰と可動堰の操作を解説します。ナビゲーターは岡村 幸弘さんです。（事業部）

- ▶日 時：令和4年9月10日(土) 10:00～12:00
- ▶コース(約3km)：信濃川大河津資料館 → 旧可動堰 → 信濃川右岸堤防 → 旧洗堰(下) → 大河津分水工事殉職之碑 → 現在の洗堰(閘門・魚道観察室) → 大河津出張所 → 旧洗堰(上) → 信濃川大河津資料館
- ▶定 員：15名（定員になり次第、締切ります）
- ▶参加費：無料
- ▶申込締切：9月9日(金)までに、友の会事務局へお申込みください。

※歩きやすい靴・服装でお越しください。
 ※天候や新型コロナウイルス感染症の状況により、コース内容等が変更になる場合があります。（小雨決行）



水辺の生き物観察会

大河津分水、信濃川に棲む生き物を捕まえて観察してみよう！捕り方や生態について指導員が丁寧にレクチャーします。今年度最後の生き物観察会です。お子さん、お孫さんとご一緒に参加してみませんか？

- ▶日 時：令和4年9月17日(土) 9:30～11:30
 - ▶集 合：信濃川大河津資料館 1階
 - ▶場 所：大河津分水公園 体験水路
 - ▶参加費：無料
 - ▶持ち物：なし（網、バケツはご用意します）
 - ▶服 装：濡れてもよい服装、ズックや、かかとが脱げないサンダル
 - ▶申込締切：開催日の5日前
- ※事務局へお申込みください。
 ※天候により中止となる場合があります。（小雨決行）

共催 NPO法人水環境技術研究会・LoveRiverNet

日帰り県内河川探訪 ～清津峡と苗場山麓ジオパーク～（会員限定）

はるか昔の火山活動や隆起・浸食などダイナミックな大地の営みの姿が今に残り、2014年12月に認定された「苗場山麓ジオパーク」（津南町・栄村）と清津峡を巡ります。信濃川本川と支川の中津川、清津川流域に見られる圧倒的な大地の景観は見ごたえ抜群です。（事業部）

- ▶日 時：令和4年9月12日(月) 8:30～17:15
- ▶定 員：20名（定員になり次第、締切ります）
- ▶参加費：ひとり2,000円（昼食、施設利用料）
- ▶申込締切：9月9日（金）までに、友の会事務局へお申込みください。

- ▶行 程：大川津ふれあいセンター発 → 清津峡溪谷トンネル → 昼食（味処 大平） → 龍ヶ窪 → マウンテンパーク津南展望台 → 宮中取水ダム → 道の駅「クロステン十日町」 → 大川津ふれあいセンター着

※新型コロナウイルス感染症の流行により中止もしくは延期になる場合があります。

※歩きやすい靴、服装でお越しください。

信濃川大河津資料館友の会講演会

昨年度は新型コロナウイルス感染症により開催を中止した『友の会講演会』ですが、今年度は10月に開催します。2名の講師をお迎えして、大河津分水路を中心とした越後平野や大河津分水路の成り立ち、現在、これからの流域治水について等、お話していただきます。年々増えている水害に備え、治水の重要性を改めて認識を深めることができる講演会です。是非この機会にお越しください。一般公開の講演会ですので、会員以外の方も聴講可能です。（事業部）

- ▶日 時：令和4年10月15日(土) 14:00～16:15
 - ▶会 場：燕市分水公民館1階大ホール（燕市分水新町2丁目5-1）
 - ▶定 員：150名（先着申込順）
 - ▶講演内容：講演①『信濃川水系流域治水について（仮題）』講師：北陸地方整備局 担当官（予定）
講演②『越後平野の成り立ちと大河津分水』講師：鴨井 幸彦氏(株式会社村尾技建 技師長、理学博士)
 - ▶参加費：無料
 - ▶申込締切：10月12日(水)までに、友の会事務局へお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。
- ※(一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム申請予定

第5回資料館周辺まちあるき ～祝通水100年！秋の大河津分水歴史探訪ウォーキング～

新旧の堰や石碑を巡る約4kmの歴史探訪ウォーキングを開催します。旧可動堰管理橋や通水時に造られた自在堰の跡を間近に見る今年度最後のまちあるきです。ナビゲーターは氏田 公基さんです。春に続き、燕三条まちあるき2022秋に参加となりますので、お申し込みは燕三条まちあるきウェブ予約もしくは電話予約となります。（事業部）

- ▶日 時：令和4年10月16日(日) 13:30～16:00
 - ▶定 員：15名（定員になり次第、締切ります）
 - ▶参加費：ひとり500円（おやつ・お茶代、保険代）
 - ▶申込み：10月より、燕三条まちあるきウェブ予約または専用ダイヤル080-1345-78018（平日9:00～17:00）へお申込みください。申込締切は開催日の5日前になります。
 - ▶コース(約4km)：信濃川大河津資料館（館内、企画展示見学） → 旧可動堰 → 補修工事竣工記念碑 → 自在堰跡 → 可動堰 → 石碑群 → 旧洗堰 → 洗堰 → 信濃川大河津資料館
- ※歩きやすい靴、服装でお越しください。大雨中止、小雨決行

大河津改修現場見学会（会員限定）

大河津分水路改修工事の現場見学会を開催します。ご希望の方は事務局へお申込みください。（事業部）

- ▶日 時：令和4年10月24日(月) 13:00～15:30
- ▶行 程：信濃川大河津資料館 → 分水路右岸堤防浸透対策及び分水西部ほ場整備 → にとこみえ～る館 → 新第二床固施工現場 → 山地部掘削施工現場 → 信濃川大河津資料館
- ▶定 員：20名程度(定員になり次第、締切ります)
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：10月20日(木)までにお申込みください。

事務局からのお知らせ

～秋の剪定作業を行います～

- ▶日時：令4年11月3日(木・祝) 10:00～12:00
ご協力いただける方は事務局へご連絡ください。

～資料館運営員の皆様へ～

- 第3回ガイド研修を行います。運営員の方はご参加ください。参加可能な方は事務局へご連絡ください。
- ▶日 時：令和4年11月7日(月) 時間未定
- ▶研修先：新川・西川立体交差、宝光院、関屋分水資料館
※詳細は未決定のため、参加者へ別途お知らせします。
※運営員以外の方で運営員に加わりたい、興味があるという方の参加も歓迎します。

イベント内容	日時・期間	会場
① 6館リレー展 良寛の生きた時代と大河津分水へつなぐ良寛のころ 良寛さんを通じて水害に苦しんだ時代と大河津分水への歩みを紹介。	7/12(火)～ 8/28(日)	燕市分水良寛史料館
② 6館リレー展 大河津分水建設に情熱を注いだ門下生と長善館の教え 大河津分水建設に奔走した長善館門下生の功績や長善館の教えを紹介。	7/12(火)～ 8/28(日)	燕市長善館史料館
③ 6館リレー展 大河津分水・関屋分水と新潟市 新潟市域の治水をめぐる歴史、その発展と両分水が果たした役割を紹介。	7/17(日)～ 8/28(日)	新潟市歴史博物館 みなとぴあ
④ 6館リレー展 100年前の大河津分水工事 大河津分水の計画や働いた人々の愛用品などを紹介。	7/26(火)～ 9/25(日)	信濃川大河津資料館
⑤ 堰のライトアップ 洗堰と可動堰、旧可動堰を特別にライトアップします。	8/20(土)～8/28(日) 18:00～21:00	洗堰・可動堰・ 旧可動堰
⑥ 信濃川大河津資料館 特別開館日 通常は休館日ですが特別に開館します。	8/22(月)	信濃川大河津資料館
⑦ 信濃川大河津資料館 夜間開放日 特別に資料館1、2、4階を20時まで開放します。	8/25(木)～ 8/26(金)	信濃川大河津資料館
⑧ OHKOUZUday～大河津分水の日～ 可動堰ゲートオープンセレモニーや中学生の演奏などが行われます。	8/25(木)15:00 ～18:30頃	可動堰右岸側 大河津出張所
⑨ 大河津分水サクスフェスタ 百寿おたんじょう会 ステージイベントやツバメルシェ、Eポート乗船体験、プレミアムキッチンなどに加え、夜には花火が打ちあがります。	8/27(土)10:00 ～21:00頃	大河津出張所、信濃 川大河津資料館ほか
⑩ 6館リレー展 大河津分水が創り出した自然 寺泊沿岸地域の変化を中心に砂浜に棲む生物達を紹介。	9/6(火)～ 10/30(日)	長岡市立科学博物館
⑪ 田んぼアート 見頃は8月上旬頃までです。田んぼに描かれた大河津分水をご覧ください。	8月上旬頃	大河津分水さく公園 吉田ふれあい広場

お申込み お問合せ

イベント毎に主催者が違いますので詳細はそれぞれの団体にお申込み、お問合せください。

①②⑨⑩ 燕市役所

TEL: 0256-92-1111 HP: <https://www.city.tsubame.niigata.jp/index.html>

③ 新潟市歴史博物館みなとぴあ

TEL: 025-225-6111 HP: <https://www.nchm.jp/>

④⑤⑥⑦⑧ 信濃川河川事務所

TEL: 0258-32-3243 HP: <https://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

⑩ 長岡市立科学博物館

TEL: 0258-32-0546 HP: <https://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/>

信濃川・大河津分水写真コンテスト 作品募集

越後平野に恵みをもたらす信濃川、治水の要として私達の暮らしを守る大河津分水路と関屋分水路について、その魅力を広く紹介し、もっと身近に感じていただけるよう、これらを題材にした写真を募集します。

【部門】①信濃川下流部門 ②信濃川中流及び魚野川部門 ③大河津分水部門 ④ジュニア部門
全部門とも、河川の水面が写っていることが条件となります。

【応募対象】一般(ただし、アマチュアに限る)

【応募期間】令和4年7月1日(金)～9月2日(金) 必着

【応募先】〒940-0098長岡市信濃1-5-30 国土交通省 信濃川河川事務所 調査課または、新潟県内のフジカラー取扱店

【問合せ先】信濃川河川事務所調査課 TEL 0258-32-3243 ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

主催: 信濃川改修期成同盟会、信濃川・中ノ口川治水事業促進期成同盟会、大河津分水改修促進期成同盟会、信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所、NPO法人信濃川大河津資料館友の会

後援: 新潟日報社、新潟県写真家協会、(株)新潟フジカラー、新潟県カメラ写真商組合、(一社)北陸地域づくり協会



⇐詳細は
こちらから

2022年

信濃川大河津資料館友の会
設立20周年



大河津分水通水100周年



関屋分水 通水50周年
The Sekiya Diversion Channel 50th Anniversary

イベント参加される皆様へ

※新型コロナウイルス感染症の状況により、急ぎょ中止になる場合がありますので、お出かけ前に友の会ホームページをご確認ください。

※体調が悪い、熱があるなどの方はご遠慮くださいますようお願いいたします。

※検温・マスク着用・手指消毒等の感染予防対策にご協力ください。

【事務局連絡先】

〒959-0123 燕市大川津1215-7

【TEL】080-9876-3683 (事務局)

【FAX】0256-97-3682

【Mail】 ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp

【ホームページ】 <https://ohkouzu-tomo.org/>

【Facebook】

<https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/>

